

事業名	重点目標	分野別の目標	5 積極的な身体活動と運動習慣の形成
(Ⅰ)第12回市民公開講座 (Ⅱ)第9回政令指定都市薬剤師会全国統一薬物乱用防止キャンペーン (Ⅲ)第12回薬物乱用防止キャンペーン	Ⅰ 若い世代から、健康づくりを意識した生活スタイルの獲得		7 受動喫煙の防止と禁煙
			8 節度ある飲酒と未成年者の飲酒防止
事業の目標			
事業の対象者		単年度事業・継続事業	
一般市民、応募市民		継続事業	
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体			
JCHO埼玉メディカルセンター、埼玉県警			
取組の内容			
<p>(Ⅰ)第12回市民公開講座 日時:令和5年7月9日(日) 場所:ロイヤルパインズホテル(164名来場) 内容:「膝と腰の痛みで悩んでいらっしゃる方へ」 JCHO埼玉メディカルセンター副院長整形外科 児玉隆生先生</p> <p>(Ⅱ)第9回政令指定都市薬剤師会全国統一薬物乱用防止キャンペーン 日時:令和5年7月22日(土) 場所:JRさいたま新都心駅東西自由通路 内容:87名(内薬学生9名)が3班に分かれて時間差をつけて啓発チラシパッケージ(1,000セット)、うちわ配布(1,200本)</p> <p>(Ⅲ)第12回薬物乱用防止キャンペーン 日時:令和5年11月23日(木、祝) 場所:JR浦和駅東口市民広場(250名来場) 内容:テント①アルコールパッチテスト ②薬剤師体験コーナー ③フレイルチェック ④違法薬物見本展示薬物乱用防止啓蒙</p> <p>(Ⅳ)各区区民まつりブース参加 日時:令和5年10月7日～11月12日 内容:健康相談、お薬相談、アルコールパッチテスト、薬物乱用防止</p>			
取組の成果			
市民公開講座の膝腰でお悩みの方が多くいらっやって定員以上の応募が有り格子への質問も多数有り盛況でした。			

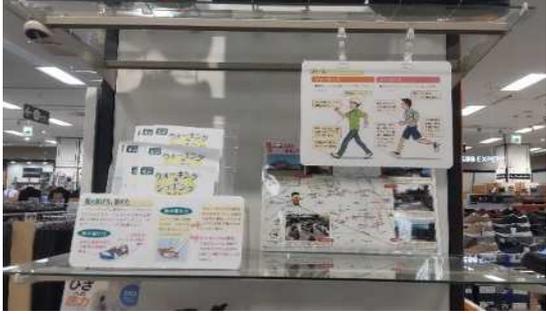
令和5年度 ヘルスプラン21(第2次)に関する事業の取組事例(さいたま市4医師会連絡協議会)

事業名	重点目標	分野別の目標	1 がんの予防と早期発見の推進		
2023年度さいたま市成人保健事業	I 若い世代から、健康づくりを意識した生活スタイルの獲得		2 循環器疾患・糖尿病の予防と早期発見・早期治療の推進		
			3 生涯を通じた歯と口腔の健康の維持・向上		
			5 積極的な身体活動と運動習慣の形成		
事業の目標	II 地域の環境や社会資源を活用した健康づくり	6 睡眠と休養の確保、ストレスの解消			
各種がん検診・特定健診を通して、疾病の早期発見と治療開始に努め、メタボリックシンドローム該当者に対して特定保健指導を実施し、疾病の重症化予防を推進するとともに、市民公開講座の開催により、疾患への理解を深め、発症予防の重要性を理解する。		7 受動喫煙の防止と禁煙			
事業の対象者	単年度事業・継続事業				
さいたま市民	継続事業				
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体					
さいたま市4医師会、さいたま市保健所地域保健支援課、さいたま市生活福祉部国保年金課					
取組の内容					
<p>1. 胃がん検診(2024年3月31日時点で40歳以上の方)</p> <p>2. 肺がん・結核検診(2024年3月31日時点で40歳以上の方)</p> <p>3. 大腸がん検診(2024年3月31日時点で40歳以上の方)</p> <p>4. 乳がん検診(2024年3月31日時点で40歳以上の女性で前年度未受診の方)</p> <p>5. 子宮がん検診(2024年3月31日時点で20歳以上の女性、40歳以上は前年度未受診の方、子宮体がん検診は40歳以上の方)</p> <p>6. 前立腺がん検診(2024年3月31日時点で50歳～80歳の男性。前年度未受診の方)</p> <p>7. 骨粗しょう症検診(2024年3月31日時点で40歳、45歳及び50歳～80歳の女性で、50歳以上は前年度未受診の方)</p> <p>8. 肝炎ウイルス検診(2024年3月31日時点で40歳以上で、前年度以前に検診を受けたことのない方)</p> <p>9. 女性のヘルスチェック(2024年3月31日時点で18歳～39歳の女性)</p> <p>10. のびのび健診(特定健康診査)(さいたま市国民健康保険に加入している本人、家族で2024年3月末年齢40歳～74歳の方)</p> <p>11. 国保健康診査(さいたま市国民健康保険に加入している本人、家族で2024年3月末年齢35歳～39歳の男性)</p> <p>12. 後期高齢者健康診査(さいたま市在住で75歳以上の者および心身障害者で65～74歳で後期高齢者医療制度に加入している方)</p> <p>13. 特定保健指導(動機付け支援) メタボリックシンドローム該当者に対して健診結果説明時に実施。</p> <p>14. 高血圧性疾患重症化予防、糖尿病腎症重症化予防、生活習慣病重症化予防</p>					
取組の成果					
	受診率(R4)	精密検査受診率(R3)	がん発見者数		受診者数(R4)
胃がん検診	20.4%	81.6%	12人	前立腺がん検診	20,181人
肺がん検診	27.8%	82.1%	72人	骨粗しょう症検診	26,274人
大腸がん検診	24.5%	65.0%	248人	肝炎ウイルス検診	9,394人
乳がん検診	19.7%	94.8%	106人	女性のヘルスチェック	8,153人
子宮頸がん検診	26.8%	76.1%	16人		
	受診率(R3)				
特定健康診査	34.9%				
特定保健指導	28.6%				
後期高齢者健康診	31.8%				

事業名	重点目標	8 節度ある飲酒と未成年者の飲酒防止
アルコール関連問題等特定相談事業 「アルコール・薬物・ギャンブルなどの依存症に関する個別相談会」	I 若い世代から、健康づくりを意識した生活スタイルの獲得	分野別の目標
事業の目標		
アルコール健康問題に加え、薬物、ギャンブル等の依存症に関わる問題に対し、市民への啓発や早期対応を目的に、相談日を設け、特定相談を実施する。		
	区の健康づくりの目標	
	—	
事業の対象者	単年度事業・継続事業	
アルコール・薬物・ギャンブル等について問題を抱えている市民(当事者、家族等)	継続事業	
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体		
取組の内容		
<p>各依存症の啓発週間等に合わせ、市報等で周知し、依存症に関する個別相談会を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数 年8回 ・周知方法 市報、市内関係機関へのチラシの設置、Twitter、ホームページ 		
取組の成果		
<p>定期的に市報等で周知されることで、通常の相談枠ではつながりにくい層の方が相談につながるきっかけとなった。 家族からの相談が多いが、問題意識を持つ当事者からの相談も入りつつある。</p>		
課題	今後の方向性	
事業の把握経路は市報が多い。多くの市民に認知されるよう市報以外でも周知効果の高い方法について検討していく必要がある。	周知について工夫しながら継続して実施する。	

事業名	重点目標	分 野 別 の 目 標	8 節度ある飲酒と未成年者の飲酒防止
「さいたま市アルコール関連問題ネットワーク会議」の開催	I 若い世代から、健康づくりを意識した生活スタイルの獲得		
事業の目標			
市におけるアルコール関連問題に対する情報や課題を関連機関で共有すること。 依存症者等に対する包括的な支援を実施するため、関連機関が密接な連携を図ること。			
			区の健康づくりの目標
			—
事業の対象者		単年度事業・継続事業	
さいたま市民		継続事業	
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体			
依存症専門医療機関、回復支援施設、自助グループ、さいたま市警察部、保健衛生総務課、精神保健課			
取組の内容			
<p>アルコール健康障害(アルコール依存症その他の多量の飲酒、未成年者の飲酒、妊婦の飲酒等の不適切な飲酒の影響による心身の健康障害)、それらに関連して生じるアルコール関連問題(飲酒運転、暴力、虐待、自殺など)を予防し、本人・家族が円滑に支援に結びつくよう切れ目のない支援体制を整備するため、関係機関によるネットワーク会議を設置し、令和5年7月24日(月)に第1回会議を開催した。</p> <p>会議では、各機関におけるアルコール関連問題及び依存症者等の支援に関する取組について情報交換したほか、「さいたま市ヘルスプラン21(第2次)」の目標指標に関する結果概要(休養・こころの健康づくり、お酒)、「埼玉県依存症対策推進計画」策定時データ(妊娠中の飲酒、飲酒運転、自殺等)について情報提供を行った。また、効果的な普及啓発についてのアイデアを伺った。</p> <p><市調査データからみえる課題> ・生活習慣病のリスクを高める量の飲酒者が成人男性・女性共にベース値、中間値より増加 ・多量飲酒者の増加に加え、今回30歳代以上の女性の飲酒量に増加がみられ、いわゆる「働き盛り世代」の男女へのアルコール健康障害対策が課題といえる</p>			
取組の成果			
アルコール関連問題に対する情報や課題を関連機関で共有できた。			
課題	今後の方向性		
依存症に関連する機関の出席が中心であり、予防や身体科と精神科の連携について検討できるよう、構成機関を拡充する必要がある。	継続して対面で実施し、予防面の取組みや治療の連携につながるよう、参加機関を増やしていくとともに、関係すると思われる機関には随時情報提供を実施する。		

事業名	重点目標	1 がんの予防と早期発見の推進														
「健康！ほっとステーション」での啓発	I 若い世代から、健康づくりを意識した生活スタイルの獲得	2 循環器疾患・糖尿病の予防と早期発見・早期治療の推進 3 生涯を通じた歯と口腔の健康の維持・向上 4 1日3食バランスのとれた食生活の推進														
事業の目標	II 地域の環境や社会資源を活用した健康づくり	5 積極的な身体活動と運動習慣の形成														
健康について関心を持ち、健康に関する情報を得ることで、健康増進に向けて取り組むことができる。		6 睡眠と休養の確保、ストレスの解消 7 受動喫煙の防止と禁煙 8 節度ある飲酒と未成年者の飲酒防止														
区の健康づくりの目標		区民が希望(ゆめ)や生きがいをもって、心身共に健康で豊かに暮らして続けたい、健康を実感できる「潤いあるまち《水と緑と花のまち》」を目指します。														
事業の対象者	単年度事業・継続事業															
市民	継続事業															
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体																
なし																
取組の内容																
<ul style="list-style-type: none"> 「健康！ほっとステーション」は、西区役所保健センター窓口そばで健康情報の発信の場として、継続して運営している。 生活習慣病予防、感染症、食育、歯科保健など、時宜に合わせた情報を発信している。(年11回更新) 区のSNSやホームページ、健康なびで、先月の報告や今月の掲示案内を行っている。 市民が自身で健康管理できるきっかけづくりのために、自由に使用できる自動血圧計を設置している。 「健康！ほっとステーション」の周知および来庁者増加と、健康づくりに関する普及啓発を目的に、健康クイズラリーを実施。(年2回) 																
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">年間計画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月 心身共に、カラダを整える</td> <td>10月 じつは身近な病気『がん』</td> </tr> <tr> <td>5月 たばこ、やめてみませんか？</td> <td>11月 あなたも、たぶん『歯周病』</td> </tr> <tr> <td>6月 食事をおいしく、バランスよく</td> <td>12月 誰でもできる感染症予防！</td> </tr> <tr> <td>7月 飲む前に知っておきたい肝臓と健康</td> <td>1月 誰でもできる感染症予防！</td> </tr> <tr> <td>8月 知って防ごう熱中症</td> <td>2月 気になるお腹 まさかメタボ！？</td> </tr> <tr> <td>9月 気になるお腹～まさかメタボ！？～</td> <td>3月 災害時に気を付けたいカラダのコト</td> </tr> </tbody> </table>			年間計画		4月 心身共に、カラダを整える	10月 じつは身近な病気『がん』	5月 たばこ、やめてみませんか？	11月 あなたも、たぶん『歯周病』	6月 食事をおいしく、バランスよく	12月 誰でもできる感染症予防！	7月 飲む前に知っておきたい肝臓と健康	1月 誰でもできる感染症予防！	8月 知って防ごう熱中症	2月 気になるお腹 まさかメタボ！？	9月 気になるお腹～まさかメタボ！？～	3月 災害時に気を付けたいカラダのコト
年間計画																
4月 心身共に、カラダを整える	10月 じつは身近な病気『がん』															
5月 たばこ、やめてみませんか？	11月 あなたも、たぶん『歯周病』															
6月 食事をおいしく、バランスよく	12月 誰でもできる感染症予防！															
7月 飲む前に知っておきたい肝臓と健康	1月 誰でもできる感染症予防！															
8月 知って防ごう熱中症	2月 気になるお腹 まさかメタボ！？															
9月 気になるお腹～まさかメタボ！？～	3月 災害時に気を付けたいカラダのコト															
																
取組の成果																
<ul style="list-style-type: none"> 掲示内容に沿った持ち帰り用の資料は、テーマ終了近くには冊数が減数しており市民の手に渡っている。このことから、観覧した市民はテーマに興味を持ち、再度テーマを復習する、または知識を深めたいと健康の維持増進に興味をもったと考えられる。 健康クイズラリーは、開催期間の早い段階で定員の7割の参加があり、参加者の92%が「今後の生活習慣を見直すきっかけになった」と回答していることより、健康への関心を高めることにつながったと考える。 																
課題	今後の方向性															
<ul style="list-style-type: none"> 現在、掲示物が紙ベースで、作成や張替えに時間を要している。 自動血圧計は65歳以上の利用が多かったが、クイズラリーの参加者は30代および50代が最も多かった。幅広い年代が関心をもつ掲載内容にする必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 継続して実施するにあたり、より迅速に、最新情報に差し替えができるように電子媒体での掲示を検討する。 各世代が関心を持つ内容や、掲示方法を実施する。 															

事業名	重点目標	分野別の目標 1 がんの予防と早期発見の推進 2 循環器疾患・糖尿病の予防と早期発見・早期治療の推進 3 生涯を通じた歯と口腔の健康の維持・向上 4 1日3食バランスのとれた食生活の推進 5 積極的な身体活動と運動習慣の形成 6 睡眠と休養の確保、ストレスの解消 7 受動喫煙の防止と禁煙 8 節度ある飲酒と未成年者の飲酒防止
けんこうギャラリー ～北区発信！楽しく健康に！～	Ⅰ 若い世代から、健康づくりを意識した生活スタイルの獲得	
事業の目標	Ⅱ 地域の環境や社会資源を活用した健康づくり	
北区区民が ①がんやがん検診について知り、健診の重要性を理解する。 ②たばこの害について知る。 ③運動の重要性や具体的な方法について知る。 ④適切な食生活に関する知識を得る。 ⑤歯周疾患と生活習慣及びほかの疾患との関係について知る。		区の健康づくりの目標 地域のコミュニティとの協働を図り、地域の団体・組織等との連携を強化することにより、区民が健康情報を得る機会を増やします。それにより、区民が自主的に健康づくりに取り組んでいけるように促します。
事業の対象者	単年度事業・継続事業	
プラザノース利用者、イトーヨーカドー利用者	継続事業	
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体		
プラザノース、イトーヨーカドー大宮宮原店、コミュニティ課、高齢介護課		
取組の内容		
<p>展示、リーフレット配布</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北区民の健康に関する特徴の周知および、栄養、歯科保健、運動、禁煙、がん検診・特定健診受診、感染症予防、介護予防、災害への備えについての展示。 ・来場者には、リーフレット、ポケットティッシュ(特定健診・がん検診の受診勧奨)、うちわを配布。 		
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>		
取組の成果		
<ul style="list-style-type: none"> ・プラザノース、イトーヨーカドー大宮宮原店の協力のもと、啓発のリーフレットの設置や掲示ができた。 ・3日間の開催で、542名の来場者に普及啓発品を配布し、啓発できた。 ・北区民の健康に関する特徴の周知および、栄養、歯科保健、運動、禁煙、がん検診・特定健診受診、感染症予防、介護予防、災害への備えについての関心を高めることができた。 		
課題	今後の方向性	
<ul style="list-style-type: none"> ・自らの生活習慣を振り返るきっかけとなるように、内容を検討していく。 	<p>地域の団体・組織等との連携を図り、区民が健康情報を得る機会を提供します。それにより、区民が自主的に健康づくりに取り組んでいけるよう促します。</p>	

事業名	重点目標	分野別の目標 1 がんの予防と早期発見の推進 2 循環器疾患・糖尿病の予防と早期発見・早期治療の推進 3 生涯を通じた歯と口腔の健康の維持・向上 4 1日3食バランスのとれた食生活の推進 5 積極的な身体活動と運動習慣の形成 6 睡眠と休養の確保、ストレスの解消 7 受動喫煙の防止と禁煙 8 節度ある飲酒と未成年者の飲酒防止
第21回桜区区民ふれあいまつり ～子どもの笑顔！元気あふれる区民まつり～	Ⅰ 若い世代から、健康づくりを意識した生活スタイルの獲得	
事業の目標	Ⅱ 地域の環境や社会資源を活用した健康づくり	
区ごとの特色を活かし子どもから高齢者まで気軽に楽しめるイベントとしての「区民ふれあいまつり」に参加した人に保健センターの周知と健康について考えるきっかけをつくる。 区の健康づくりの目標 地域や他団体と「つながる」健康事業を展開する。		
事業の対象者		単年度事業・継続事業
区民ふれあいまつりに来場された方		継続事業
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体		
コミュニティ課(桜区区民まつり実行委員会)、明治安田生命		
取組の内容		
<ul style="list-style-type: none"> ・パンフレット等の配布による生活習慣病予防の普及啓発 ・ベジチェック・血管年齢測定を実施 ・乳がん触診モデルを使用したがん検診普及啓発 ・保健センター主催の健康づくり教室のPR <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>		
取組の成果		
参加者(実):283名 参加者に楽しんでもらう工夫として、受付時に、住んでいる地域と年代の枠にシールを貼ってもらった。一番多かった層が、0～14歳で親子連れが多く参加されていた。その次は、75歳以上の後期高齢者となり、三世代が集う区民まつりであった。血管年齢測定やベジチェックなど自身の健康度を測る測定の催し物は人気があり、野菜の摂取について来場者の意識を高めるきっかけとなった。普段、保健センターを利用しない区民等にも、健康について考えるきっかけを与えることができた。		
課題	今後の方向性	
保健センターブースにおいては、子ども向けの健康づくりの企画が少なかった。親子での参加者も多いため、家族みんなで健康づくりを意識して継続していけるような取組み方法の紹介などしていけるとよい。	参加者に保健センターの活動を知っていただき、健康づくりの意識を高めてもらうよい機会となるため、来年度も継続して事業を行っていく。また、参加者が大人数となるため、引き続き、関係機関や地域団体と協働して開催していく。	

事業名	重点目標	分野別の目標 1 がんの予防と早期発見の推進 2 循環器疾患・糖尿病の予防と早期発見・早期治療の推進 3 生涯を通じた歯と口腔の健康の維持・向上 4 1日3食バランスのとれた食生活の推進 5 積極的な身体活動と運動習慣の形成 6 睡眠と休養の確保、ストレスの解消 7 受動喫煙の防止と禁煙 8 節度ある飲酒と未成年者の飲酒防止
浦和区「健康スポット」での啓発	I 若い世代から、健康づくりを意識した生活スタイルの獲得	
事業の目標	II 地域の環境や社会資源を活用した健康づくり	
・幅広い世代が健康について関心を持つことができる。 ・健康に関する情報を得ることで、健康増進に向けて取り組むことができる。		区の健康づくりの目標 1. 若い世代からの健康的な生活習慣の獲得 2. 健康診査・がん検診の受診率向上 3. 関係機関・地域団体と協働した健康づくりの推進
事業の対象者		単年度事業・継続事業
浦和区役所・浦和区保健センターに来庁した方		継続事業
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体		
なし		
取組の内容		
・浦和区役所1階・浦和区保健センター1階にてそれぞれ設けている啓発コーナーを、「健康スポット」の名称でより多くの方が健康について関心を持てるよう運営している。 ・禁煙・歯と口の健康・食育・感染症予防・生活習慣病予防など、毎月時宜に合わせたテーマを設け、情報を発信している。 ・ポスターの掲示やチラシの配架だけでなく、テーマに合わせて啓発品セットを作成している。 ・毎月テーマが変わるごとに、健康スポットの紹介を浦和区役所SNSと健康なびにて発信している。		
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>		
取組の成果		
毎月健康に関する内容のリーフレットと保健事業のチラシ等を入れた啓発品セットを400個/月配布することで、健康スポットに立ちよるきっかけとなっていると考えられる。		
課題	今後の方向性	
より興味・関心を持ってもらうことができるよう、掲示方法やSNSによる発信内容の検討が必要。	引き続き健康スポットを運営し、健康に関する情報発信を継続。	